

平成27年度 第7回（通算第8回）理事会 議事録

日 時：平成28年3月16日（日）18：30～21：30

場 所：あじさい会館4F福祉団体室（れんきょう事務所）

出 席：理 事 鈴木、羽田、大石、古山、佐々木、平柳、秋山、片岡、松原、
様澤

事務局 島森（理事）、安部、田中

欠 席：理 事 谷澤、柴崎、町田

◎会長挨拶 鈴木会長

本日の理事会の開催いたします。理事の皆様、お忙しい中、御出席ありがとうございます。市受託事業の「障害者差別解消推進フォーラム」を無事終了する事が出来ました。皆様、お疲れさまでした。

これより議題に基づいて審議他を始めます。

◎会議成立要件確認と議事録署名人の件

理事数 14 出席者 11名 表決権行使 2名（谷澤、柴崎）

議長 鈴木秀美 議事録署名人 佐々木・羽田両理事

【報告事項】

1. 障害者差別解消推進フォーラム開催結果について（資料あり）

開催日：平成28年1月24日（日）、会場：相模原市立あじさい会館1階ホール。当日の参加者：183名（内訳 一般71名、行政・議会関係17名、れんきょう38名、障がい当事者7名、障害政策課関係50名）・このフォーラムは市障害福祉相談員並びに要約筆記・手話通訳の方々の研修の場として位置づけられた。

- ・パネルディスカッション等の講師の方の進行がスムーズであった。
- ・基調講演は内容が良かったがもう少し時間が欲しかった。
- ・今後の取り組みについては合理的配慮について継続して周知していく事が大切であり、教育の場でも取り上げるべき、又、精神分野に於ける差別解消について取り組んで欲しい（特に医療関係）。

2. 市長との懇談会について（資料あり）

平成28年1月28日（木）14:00～14:30 市長応接室にて開催。市側からは加山市長、梅沢副市長、和光健康福祉局長、青木福祉局長、河崎障害政策課長、担当者2名。れんきょうより会長、副会長、会計、事務局長が出席。

福祉施策アンケート結果により、各団体の抱えている課題、提案、要望を「会運営・活動」「福祉」「就労」「外出・移動」「防災」「医療」「社会参加」「教育」の8分野に分類・整理した内容を報告した。

加山市長より、どの団体も高齢化の問題を抱えており、今後の維持・継続の課題がある事、障害者差別解消法に関しては、一般市民への意識付けや市職員の意識付けに協力して行く旨等の話がなされました。

3. 平成27年度福祉施策懇談会開催結果について（資料あり）

平成28年2月7日（日）10:00～ウェルネスさがみほら7階視聴覚室に於いて開催。市側からは和光健康福祉局、青木福祉部長の他、健康福祉局・福祉部の各課長及び江戸谷学校教育課課長、神藤陽光園所長他が出席された。障がい者団体からは、れんきょう加盟団体の他、市内の障がい者団体が参加した。尚、本年より福祉部以外の各担当者は参加しないことになった。当日は先のアンケートを基に作成された資料に添って、青木部長より市の見解の説明をいただいた。その後、出席団体からの質問が多くあり、各業務を担当する課長に回答をいただいた。

4. ホームページスタートについて

- ・メインビジュアル（入口部分）についてやり直しとする。
- ・市としてのホームページ開設は、①市民に対する障害への理解、②障がい者に対する団体の存在をアピールする事を目的とする。
- ・リンク先の検討、イベントの告知、結果報告、アクセス増大策検討等が報告された。
- ・チラシを作成し、関係先に配布するものとする。

5. 公開講座「失語症の正しい理解と接し方の実践講座」開催結果について

平成28年2月13日（土）市民会館2階大会議室にて、講師にさがみりハビリテーション病院、市川科長を招いて開催された。引き続き失語症当事者と言

語聴覚士の対談を行い、失語症者からの言葉の引き出し方の見本を実践した。最後に、市内の病院、施設から参加していただいた19名の言語聴覚士と参加者全員での班ごとのロールプレイを実施し、失語症を抱える人達に伝わり易い会話方法、伝わらない事の大変さ等を演習を通して理解していただきました。又、今日の講座を通して、市内の言語聴覚士の方との連携を深めていく会を立ち上げることがなされるそうです。

6. 研修会「れんきょうカフェしゃべり場」開催結果について

3月3日(土) あじさい会館6階展示室に於いて開催。会員、会員外も含めて22名の参加者であった。障がいの違う本人、支援者がそれぞれの立場や理解につながる話等をして、2時間余を過ごしました。お互いの理解の為に今後も継続して実施していきたい。

7. 福祉研修センター特別研修「これからの難病支援を考える」講演会後援について

2月25日(木) 市民会館に於いて開催、主催：相模原市社会福祉事業団
当会からは鈴木会長が出席した。県民センター内に難病支援相談センターが開設されており、活動等が報告された。今年度で難病指定は135となり障がいの括りとなる事等が報告された。

8. 平成28年4月1日発行 機関紙「わ」について

第30号を4月1日で発行。原稿締切3/18、主な記事内容は以下となる。

- ・会長挨拶 (NPO法人れんきょうスタートから1年)
- ・市長との懇談会報告
- ・福祉施策懇談会報告
- ・障害者差別解消推進フォーラム開催報告
- ・第2回新成人を祝う会報告
- ・平成28年度第1回研修会報告
- ・平成28年度第2回研修会報告
- ・ボーリング大会報告
- ・事務局だより (総会開催案内、受託販売、編集後記他)

9. 平成27年度会計状況報告 ((資料あり))

会計担当者より平成27年度決算予想資料が提示され、その説明があった。

- ・今年度は市施設の駐車場料金が発生している (実際の請求書が少ない・・・)

理事の方々が持ち出しをしてくれている)。

- ・NPO法人になった事で理事会資料の送付増で、郵送料金が増大している事等が前年度との比較として報告された。

10. 平成28年度受託事業について

- ①ホームページの継続管理 記事更新等
- ②市民に障害を理解していただく為のイベントの開催
2件となる予定。詳細は3/24日市議会終了後に障害政策課と検討することになる。

11. 事務員サポート費について

平成28年1月よりサポート費は無しとなり、平成28年度4月以降原則無しとする(事務員採用により)。

12. その他

①年会費(資料有り)

各団体の当該年の4月1日付構成員により会費が決定される(定款施行細則3条)。

- ・4月1日現在の構成員数 50名未満・・・・・・・・・・5口
- ・同上 50名以上100名未満・・・・・・・・8口
- ・同上 100名以上・・・・・・・・・・10口

一口は1,000円

②新成人を祝う会

1/17あじさい会館ホールに於いて開催された。参加者は290名(新成人は63名、付き添い37名、他)。れんきょうより鈴木会長、羽田副会長が出席した。当日は、加山市長も出席され、盛会のうちに実施された。来年度も実施していく。

③資料送付について

資料送付郵送料が増大している事から事前配布と当日配布を仕分けしていく。又、送付に関してはPC送信も検討していく事とする。

【付議事項】

第1号議案 第2回定期総会準備の件(資料有り)

平成28年6月12日（日）産業会館に於いて開催予定。

準備：議案書表紙・次第、平成27年度事業報告書（詳細資料参照）、同活動計算書、同貸借対照表、同財産目録会計、監査の実施、理事選任、平成28年度事業計画書、同活動予算書、その他付属資料作成。

総会案内等の発送

第2号議案 障害者差別解消法啓発活動その後について意見交換の件（資料有り）

・市と各団体との意見交換の後、それらをもとに市として、平成28年度4月以降に「職員対応要領」を作成し、庁内職員に配布の意向を示している。本団体にも配布をお願いしている。

・地域協議会の設立

審議会として自立支援協議会が関わってくることになるとの市の見解が示されている。

以上の情報が報告された。

第3号議案 外部会議体及び評議員、各委員の選任の件（資料あり）

平成28年度改選を含む平成28年度以降の頭書の委員等の選任につき、事務局より原案が示され満場一致で承認された。

第4号議案 受託販売の件（資料一部あり）

①市役所内、南保健福祉センター内の自販機及びクライム社新車紹介事業について報告あり、次年度も実施していく事とする。特にクライム社新車紹介事業については、会員の皆様に改めてお願いしていくものとする（機関紙「わ」にて紹介）。

②夏季受託販売については、平成28年度も実施する。各団体の協力を本理事会に於いてお願いした。

③平成27年度夏季受託販売手数料は決算予想額により1個あたり300円に変更とすることが承認された。

第5号議案 コピー機代替の件

現在使用中のコピー機の借用機関が本年度で終了する。更新する際、新型のコピー・プリンター機能付きの新機種に変更する事が承認された。

新機種借用についての見積り他は現在検討中である。

第6号議案 加盟団体の継続及び拡充の件

継続については、相身連は了承を得ている。

拡充についてはホームページ開設を踏まえて、今後、検討していくものとするので了承された。

(議事録作成 島森)

議長

鈴木秀美



議事録署名人

佐々木俊治



議事録署名人

羽田 彌

